

第15回 JONフェスタ in 妙高高原

おやじ&若者の融合?下剋上?今はじまる・・・

体験、学び、そして出会いの場。JONフェスタを冬の妙高で開催します。今回は若手スタッフを中心に実行委員会を立ち上げ、それぞれの熱い想いを三日間に詰め、プログラムを作り上げてきました。皆様の予定表には「JONフェスタ!」と書き込んでおいてください。2014年、最高に熱い3日間が待っていますよ!

実行委員長 小山丈二



■プログラム ※天候・参加者人数等により活動プログラム内容が変更になることがあります。

	1日目	2日目	3日目
朝	夜行バス大阪発(前日夜~) バス 東京発 現地集合/受付/開会式	おやじプロデュース ワークショップ (選択プログラム)	若者プロデュース ワークショップ (選択プログラム)
昼	150名の大バトル! ガチンコ雪合戦 (全体プログラム)		閉会式 現地解散・バス発
夜	ナイトプログラム 交流会①	スノーシアター これが!おやじと若者の底力 交流会②	東京 バス着・解散 大阪 バス着・解散

■日程 2014年 **3/5(水)~7(金)** 【2泊3日】



■会場 「国立妙高青少年自然の家」とその周辺 宿泊/「国立妙高青少年自然の家」
〒949-2235 新潟県妙高市大字関山 6323-2



■参加費 **9,800** 円 ※バス往復交通費は別途必要 東京発着 6,000円/大阪発着 8,000円

※費用に含まれるもの: 食費(朝2昼2夜2)、宿泊費、プログラム費、指導運営費、懇親会費等
※バス運行 最少催行人員/東京35名・大阪40名

■対象 JON会員と会員団体の所属スタッフ、JON会員の紹介者

■集合解散 現地 ※現地駐車場あり /東京発着 大型貸切バス/大阪発着 大型貸切バス

■定員 先着 **150**名 ■主催 日本アウトドアネットワーク

■問合せ 日本アウトドアネットワーク(JON)事務局

TEL&FAX:03-3489-4592

E-mail: info@jon.gr.jp

URL: http://www.jon.gr.jp



お申し込み方法

お申し込みは、各所属団体へ
ワークショップ希望等は、WEB アンケートにて

①所属団体へ参加表明を必ず出して下さい

②Google(グーグル)ドライブで予約

各所属団体の担当者から Google ドライブのURLを確認してください。

ワークショップ希望、レンタル希望、移動手段(バス乗降希望の有無)等の確認をWEBでのアンケート記入で把握させていただきます。

③JONフェスタ事務局よりメールにて案内をします

ワークショップなどが確定しましたら、持ち物などと合わせてWEBメールにてご案内をお送りします。

その他

事務局よりWEBメールを送りますので15thjonfesta@gmail.comからのメール受信ができるようにドメイン設定をお願いいたします。

お申し込み後のキャンセルの場合は、必ず連絡ください。



講師プロフィールとアクティビティ

3/6(木) おやじプロデュース ワークショップ

プロフェッショナルの講師陣を揃え、「若者たちに技を伝授する」ことがテーマ

Aコース・・・午前・午後を選択プログラム

Bコース・・・午前・午後を選択プログラム

Cコース・・・終日バックカントリースキー（レベルの条件有）

	Aコース	Bコース	Cコース8:30~16:00
午前 8:30~11:30	イグルー&アイスバー作り (定員40名) 面白手品あそび&コミュニケーションマジックの秘密 (定員40名)	鹿・鶏解体&ジビエ料理 (定員15名) 春待つ森へ出かけよう! (定員25名) 極上の雪上レクリエーション (定員30名) スノーシューダウンヒル (定員10名) 雪上ニュースポーツ (定員15名)	バックカントリーと オフピステ入門 (定員10名)
午後 13:00~16:00	鹿・鶏解体&ジビエ料理 (定員15名) 春待つ森へ出かけよう! (定員25名) スノーシューダウンヒル (定員10名) 雪上ニュースポーツ (定員15名) スノーキャンプ&雪洞づくり (定員20名)	スノーシアター&アイスバー作り (定員40名) 面白手品あそび&コミュニケーションマジックの秘密 (定員40名)	



究極の雪上レクリエーション

池田雅彦 【AMのみ】
(コミュニケーションラボラトリー代表)



コミュニケーションラボラトリー代表・遊樂塾塾長の笑売人の池田雅彦でございます。究極のあそびと伝達法を研究しております。鮮度の高いレクリエーション財を届て、全国を飛び回っています。

今回は、雪上レクリエーションを担当しております。

◆アクティビティ紹介

妙高の雪で戯れてみませんか。今回は、雪遊びのレベルをバージョンアップしました。今までに体験したことのないゲーム満載。何をやるのか知りたいでしょう。

主な種目ですが、雪玉を使った的あてです。ターゲットは人間「ひと」何です。集中して一人に当てます。「えー!!ほんとに、大丈夫?」と驚いているでしょうが、本当です。そのやり方は、参加してのお楽しみです。それから、ソリは滑るものと思っているでしょうが、今回は登るソリなのです。登り方は?それは自分で・・・

おっとこれ以上知りたい方は、参加して実感してください。それ以外にも数種目用意しております。悩む前に、まず参加申し込みをしてください。ご参加を心よりお待ちしております。

◆追加費用 なし

◆個人装備 スノーウェア（または重ね着+レインウェア）
スノーブーツ（冬用長靴）
ゴーグル、グローブ、帽子

雪上ニュースポーツ

田口眞嗣 【AM/PM】
(株式会社オンウィップス代表)



1997年大阪から長野県白馬村に移住。宿泊業、レンタル業、アウトドアスポーツ協議会を経て2009年アウトドアビジネスのプロデューサーを業とする為、独立起業し現在に至る。信州外あそびネットワーク代表としても活動中。

◆アクティビティ紹介

スキー・スノーボード以外の雪上滑走道具のご紹介とその商品を使っての遊び方をお伝えします。ゲレンデの新たな楽しみ方のご提案です。

◆追加費用 リフト代

◆個人装備 スノーウェア（または重ね着+レインウェア）
スノーブーツ（冬用長靴）
ゴーグル、グローブ、帽子



春待つ森へ出かけよう！

加々美貴代 【AM/PM】
(NPO 法人やまぼうし自然学校代表)



長野県安曇野市出身。農学部林学科卒業後、造園会社、山小屋、産休代用で高校の理科実習助手として勤める。2001年やまぼうし自然学校主催の森林インストラクター養成講座受講をきっかけにこの業界にかかわり始める。翌年から常勤職員、2003年理事、2008年代表理事、現在に至る。

◆アクティビティ紹介

四季それぞれに違った姿を見せる森や動物や樹々。春待つ森は、近い春を今か今かと待ち望んでいます。そんな森の様子をのんびり歩きながら、自然の息吹を感じましょう。今ならではの面白いものが見つかるかもしれません。グループに分かれて、面白いものを発見しながら「つながり」探しを行います。どんな「つながり」が見つかるかは皆さんの「アンテナ」次第です。最後はグループごとに「つながり」を発表して共有します。



◆追加費用 荒天時はクラフト材料費 500 円
レンタルストック代 (希望者) 200 円

◆個人装備

スノーシュー (レンタルあり)、ストック (レンタルあり)、スノーウェア (または重ね着+レインウェア)・帽子・手袋・スパッツ・サングラスまたはゴーグル・スノーブーツ (冬用長靴)・飲み物

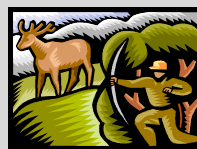
◆レンタルを希望される方へ

サイズを申込みフォーム (グーグルドライブ) に記入



鹿・鶏解体&ジビエ料理

藤原誉 【AM/PM】
(田歌舎代表)



「遊・食・住 自給的暮らしの見えるお店」田歌舎代表。アウトドアガイド歴 20 年。様々なアウトドアツアー、自然体験活動のガイドをすると共に、田畑では年間を通じた農作物の自給を実現し、京都府狩猟マイスター登録を受けた狩猟は歴 15 年。獣肉はもちろん採集による山菜、きのこなど、徹底的な自給食材でもてなすスローフードレストランと宿泊も経営。

◆アクティビティ紹介

午前は鹿 1 頭をみなさんと捌きます。内蔵を抜いただけの丸々 1 頭を、皮剥きから、精肉、調理まで行います。午後は鶏の解体です。生きた鶏の放血から毛抜き、解体までのプロの技術を伝授します。交流会時には美味しい料理となって、参加者の皆様の胃袋まで届けるのが、目標です。

体験時には実際の狩猟や飼育のこと、また体験プログラムとしてのノウハウなど、命の体験にまつわるさまざまな Q&A にお答えします。



◆追加費用 なし

◆個人装備 防寒・汚れの対策ができる服装



バックカントリーと オフピステ入門【参加条件あり】

秋山和正 【終日】
(宮城蔵王自然学校代表)



公認スキー学校の主任教師を歴任、冬は宮城蔵王をベースに雪のアクティビティに特化した自然学校を主宰、バックカントリーのガイドツアーなどを行っている。という堅物的なプロフィールは表向き。

SIA ステージⅢ、ISIA インターナショナルスキープロ、日本山岳ガイド協会認定スキーガイド。

◆アクティビティ紹介

どこまでも続く山に降り積もった粉雪。想像力をかきたてる自然地形。雪山の神様は人に翼を与えた。翼の名は「スキー」。レジェンドはいう「海でイルカが自由なように、空で鳥が自由なように」。自然地形と降り積もったままの雪を滑ることはスキーの原点でもあり究極でもあります。

今回は深雪のメッカ妙高でリフトアクセスできるバックカントリー（サイドカントリーともいう）でのオフピステ滑走をメインとしています。専門の用具を必要とせずゲレンデスキーで参加できるよう配慮した内容で行います。バックカントリーのリスクとそれに対処できる行動技術、滑走のコツなど随所に入れていきます。



◆参加条件

- ・ゲレンデの整備された中級コースでパレルターンが出来る
- ・ゲレンデ上級コースをボーゲンや斜滑降で安全に滑走できる
- ・スキー用具一式を用意できる
- ・リスクを受け入れることができること



◆追加費用 リフト代
スキー3点レンタル代(希望者のみ) 500円

◆個人装備 スキー3点セット(レンタルあり)
スキーウェア、ゴーグル、グローブ、帽子、
小型バックパック(スキーが取り付けられるとよし)

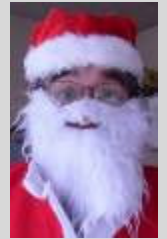
※登山用 BC用があれば、なおよし

◆レンタルを希望される方へ

サイズを申込みフォーム(グーグルドライブ)に記入

面白手品あそび & コミュニケーションマジックの秘密

中能孝則 【AM/PM】
(ひの社会教育センター館長)



ただ「やってみたい」の一念で、ひの社会教育センターに就職。以来40年青少年の野外活動からシニアの国政交流までの企画・運営に携わる。

岩田勉

(小学館レクリエーションリーダーズクラブ代表)



小学館レクリエーションリーダーズクラブは、青少年健全育成を柱にキャンプ活動、レクリエーション活動、文化活動(舞台活動中心)を通して32年間ボランティアリーダーを養成してきました。その代表として活動中。

◆アクティビティ紹介

(中能氏担当)

マジシャンという名の付く人はアマチュアからプロまで沢山いらっしゃいますが、コミュニケーションマジックやふれあいマジックをする人はあまりいないように思います。今回のワークショップでは、子どもの心を引き付けて一緒に出来るマジックを楽しみたいと思います。

そしてただ仕掛けを習うだけではなく、しぐさ、話し方、参加者とのやり取りなどのポイントについても学び合い、人前でも自信をもって出来るようになるまで何回でも挑戦していただきます。

さあー、今日からあなたもマジシャンの仲間入りをしましょう。

(岩田氏担当)

面白手品あそびでは、身近な素材(紙テープ、紙コップ、ハンカチ、コイン他)を使って不思議さを感じてもらいます。あまり練習をしなくてもてがるに出来るものばかりです。

紙コップが浮いたり、結びめがほどけたり、ハンカチが長くなったりと!「来てます!来てます!ハンドパワー」ミスターマリックも笑ってびっくり!あなたも今日からマジシャンになれる!???雨プロには最適です。参加しないと一生悔いが残ることでしょう。

◆追加費用
材料費 500円

◆個人装備

- ・新聞1日分
- ・はさみ
- ・ノリ
- ・動きやすい服装
- ・ハンカチ

(タオル系の生地のもののはだめです)



スノーキャンプ体験・雪洞づくり

北澤伸之 【PMのみ】
(ELFIN 体験共育くらぶ代表)



冬のJONフェスタでは宿舎に泊まった記憶がほとんどありません。初めてスノーキャンプを担当したのがこの世界に入って3-4年目ぐらい20代後半。おじさんになったから無いと思っていたのに、今回も外で寝ます…。

◆アクティビティ紹介

雪洞(せつどう)は字の通り雪の洞穴(ほらあな)です。雪山登山では雪洞を利用することでテントなしで装備の軽量化が図れます。自然体験活動においては同様にして雪中キャンプに利用でき、雪洞をつくることそのものがアクティビティのひとつとして行うことができます。

今回のワークショップではチームに分かれ、フィールドに合わせて雪洞をつくる体験を行います。そして自分たちで作った雪洞で一晩過ごします。基本をおさえつつ、工夫や遊び心も加えた雪洞づくりを楽しみます。

◆追加費用 なし

◆個人装備

スノーウェア (または重ね着+レインウェア)

※温度調整できるように

スノーブーツ (防寒長靴、冬山用靴)

グローブ (またはフリースやウール手袋+防寒ゴム手袋
※雪が入らないように長いものがよい)

帽子

サングラス

スパッツ (あるひと)

シュラフカバー (あるひと)

ヘッドランプ

マイカップ



スノーシューダウンヒル

小峰邦良 【AM/PM】
(アウトドアサポートシステム
乗鞍上高地プランチマネージャー)



PJ (パウダージャンキー) を自称する、ODSS (アウトドアサポートシステム) 1番の暴れん坊! 夏はラフティング、シャワークライミング、登山ガイド、冬はパウダーを求めてバックカントリーテレマークやスノーシューのガイドをやっています。

◆アクティビティ紹介

もっとパウダーを楽しみたい! そんなアクティブな方待っています。静かな冬の森をのんびり散策して景色を眺める。そんなツアーでは物足りない! もっと激しく遊びたいというあなたへ!

ODSS が提案する新アクティビティ、その名も『スノーシューダウンヒル』! 本州屈指のパウダースノーを巻き上げ急斜面を駆け下りる! 段差が現れたらそのままスノーシューでジャンプ! 転んだ衝撃はふかふかの雪が吸収してくれます。

アドレナリン全開で高低差を突き抜けよう!

◆追加費用 リフト代

◆個人装備

スノーシュー (レンタルあり)

スノーウェア (または重ね着+レインウェア)

帽子・手袋・スパッツ

◆レンタルを希望される方へ

サイズを申込みフォーム (グーグルドライブ) に記入



イグルー&スノシアター&アイスバー作り

【AM/PM】

崎野隆一郎

(ハローウッズ森のプロデューサー)

鹿児島生まれ。大雪山国立公園内の然別湖畔に移住、冬季湖上に氷上露天風呂、アイスバー、氷上ミュージアム等を設計建設。然別湖コタン運営企画に携わる。



1999年に本田技研工業(株)新プロジェクト自然活用アドバイザーとして参画。自然の中で30泊31日を過ごす『ガキ大将の森キャンプ』を実施。

様々な昆虫や動物の隠れ家、棲み家となる『生命(いのち)の塔』を設計、建設したり、一般参加者と共に里山の森の再生・保全をプログラムに盛り込んだ『森づくりワークショップ』を実施する。

佐々木豊志

(くりこま高原自然学校 代表)

大学で野外教育を学び、私費を投じて1996年に「くりこま高原自然学校」を設立。



体験学習法をベースに冒険教育・野外教育・環境教育を通じて青少年の「生きる力」を育む教育活動を実践している。



◆アクティビティ紹介

想像力と想像力を駆使すれば、何もない雪原に巨大な建造物が出現する。イグルーづくりとアイスハウスづくりのスペシャリスト、佐々木と崎野が伝授するアイスノーワンダーランドの世界を体験。

「スノシアター」は文字通り雪の劇場。スノーソーで雪のブロックを切り出し、ステージ・観客席・通路、全てを雪でつくる。これが夜の交流会場。スノーソーの使い方、ブロックの切り出し方を学べば、子ども達とイグルーキャンプも夢じゃない。

「アイスバー」は雪と水と混ぜセメントのようにコンパネの型枠を使って、文字通り氷の家を建設する。日中でも気温が氷点下に近い東北・北海道では必須の目からウロコの「アイスハウス・アイスバー」。完成した真っ白な世界は、幻想的な夜の交流の場にもなる。ここで雪と氷の世界を熱く語ります。




◆追加費用 なし

◆個人装備

スノーウェア (または重ね着+レインウェア) ・帽子
作業手袋 (濡れ手もいいもの)
根性&気合い

3/7(金) 若者プロデュース ワークショップ

現場最前線の講師陣を交え「参加者同士が共に学ぶ」ことがテーマ

午前 8:30~11:30	子どものためのスキー安全指導演法	(定員 10名)	
	アルペンスキー 初心編	(定員 10名)	
	アルペンスキー スキルアップ編	(定員 10名)	
	グループ対抗! ソリ遊び	(定員 30名)	
	野外でどうやって温かく過ごしましょう?	(定員 20名)	
	雪上でのチームビルディングを考える	(定員 20名)	
	キャンプで使える歌や歌遊び	(定員 30名)	
	雨プロでも活躍! 竹クラフト	(定員 30名)	
寒い冬には 雪を使ってアイスを作ろう	(定員 20名)		

子どものための スキー安全指導演法

宇野正憲
(湘南自然学校)



湘南自然学校ディレクター。学生時代からキャンプカウンセラーとして活動し、2001年入社。湘南自然学校では、主に山のキャンプを担当し、スキーも担当しています。公益社団法人日本職業スキー教師協会(SIA) アルペンスキーステージI。

◆アクティビティ紹介

子どもたちに、安全に楽しくスキーを指導するにはどうすればいいのでしょうか? みなさんも困ったことがあるはず。ここでは、主に幼児から小学校低学年までのスキーに初めて挑戦する子どもたちを対象にした指導演法を紹介します。スキーブーツを履くところから、ゲレンデでのレッスン方法や安全管理など、「スキー初挑戦の子どもたちがリフトに乗ってトレインで滑り降りることができるように」を目指します。

今回ここで提供する指導演法は、JON 運営委員会(事業部会)内に設置された研究会が議論を重ね吟味した内容です。

これからスキー指導を始めたい、初心者レッスンで困っている、レッスンの幅を広げたいなど、不安要素が少しでも解消できるようJONとして提案します。



◆追加費用 リフト代
スキー3点レンタル代(希望者のみ) 500円

◆個人装備
スキー3点セット(レンタルあり)、スキーウェア、ゴーグル、帽子、スキーグローブ、リフト券ホルダー

◆レンタルを希望される方へ
サイズを申込みフォーム(グーグルドライブ)に記入

アルペンスキー 初心編 ~基本をマスター~

富田拓郎
(ヤックス自然学校)



ヤックス自然学校(千葉県)ディレクター。学生時代に野外活動に出会い「人と人」「人と自然」との潤いあるふれあい活動に魅了される。年間を通じて、四季折々の自然の中で主にキャンプ活動を展開中。

◆アクティビティ紹介

はじめてアルペンスキーにチャレンジする人対象。しっかり基本をマスターすれば、上達は早いです。道具の扱いからはじめて、リフトに乗って斜面を滑り降りる楽しさを感じよう!

スキルアップ編 ~来たれ八の字! 目指せパラレル!~

関口千尋
(国際自然大学校)



茨城県出身。大学生時代に野外活動に出会い。そのまま野外活動にのめり込む。日本児童野外活動研究所での職員・フリーランスを経て2013年4月より国際自然大学校東京校職員となる。

◆アクティビティ紹介

「3月のスキー」を考えると、皆さんは、どんな物を想像しますか? 「重たい雪」「春のコブ斜面」何となく悪いイメージが有りませんか? いえいえ、決してそんな事は有りません。天候が安定している上に、タイミングさえ良ければ、フカフカのパウダーに出会う事も出来ます! そんな、まだまだスキーを楽しめる時期にまだまだスキルアップしたい、そこのあなた! じっくり丁寧に滑って、更なる上達をして、残りのシーズンも有意義なものにしましょう☆

◆追加費用 リフト代
スキー3点レンタル代(希望者のみ) 500円

◆個人装備
スキー3点セット(レンタルあり)、スキーウェア、ゴーグル、帽子、スキーグローブ、リフト券ホルダー

◆レンタルを希望される方へ
サイズを申込みフォーム(グーグルドライブ)に記入

グループ対抗！ソリ遊び

原田順一

(湘南自然学校)



学生時代のキャンプカウンセラーをきっかけに野外の道へ。現在は、子どもを対象とした自然体験活動を企画・運営をしています。主に夏は海のキャンプ、冬はスキー、そしてスタッフ育成に奮闘しております。湘南自然学校リスクマネジャー。

◆アクティビティ紹介

ソリを使って遊ぶことと言えば、斜面を滑り降りること。いやいや、それだけではありません。ソリだってきっと、ジャンプしたい！ターンしたい！スピードだしたい！と思っているはず！グループ対抗なので仲間との距離も縮まります。

今回は、参加者の皆さんで、ソリの願いを叶える遊びを作ってしまいましょう。目指せソリ遊び名人！！



◆追加費用 なし

◆個人装備

スノーウェア（または重ね着+レインウェア）、スノーブーツ（冬用長靴）、ゴーグル、グローブ、帽子

野外でどうやって 温かく過ごしましょう？

寺田達也

(ひの社会教育センター)



アウトドアメーカーにて勤務後、現在ひの社会教育センターにて野外事業を担当。冬はボランティアでスキーパトロールに従事しつつ、野外・災害救急法の普及活動を行っています。WMA/Wilderness First Responder（野外・災害救急員） TRR-T（ロープレスキュー技術員）

◆アクティビティ紹介

野外環境下でとりわけ大切なのが「暖かく過ごす」というコンセプト。まずこのコンセプトを理解した上で、持っている物を最大限どう使うのが「あったかく」過ごせるのかを考えます。あったかい工夫を凝らしたら、冬の野外でお茶パーティーをしましょう。後半は、もしあったかく過ごせなかったらどうなるのか…に

ついて触れてみようと思います。

参加のみなさんのアイデアを出し合った参加型の情報交換ワークショップにしていきたいと思います！



◆追加費用 なし

◆個人装備

カッパまたはスノーウェア、普段防寒に使っているもの、防寒に役に立ちそうなもの、足回りは長靴またはスノーブーツ（冬用長靴）

雪上での チームビルディングを考える

小澤潤平

(野外教育事業所ワンパク大学)



東京都新宿生まれ。順天堂大学在学中、授業であったキャンプ実習で自然の中で活動することや、自然をフィールドで活動する人に魅力を感じ、野外の道を目指す。大学3年生からは野外教育を専攻。卒業と共にワンパク大学に就職。活動を通して、子どもと活動することの楽しさを体感している。子ども達がさらに楽しめるプログラムを実践するため奮闘中。

◆アクティビティ紹介

チームとは、何かの目標に向かって集まった組織体のことを指しています。そんなチームが、心を一つにゴールに向かっていく組織づくりがチームビルディングです。



ここでは、雪上でのチームビルディングはどういったものがあり、どんなことをするのかを、参加者の皆さんで、考え、体験し、チームをつくりあげたいと思います。

一期一会の仲間と共に、本物のチームを作ってみませんか？

◆追加費用 なし

◆個人装備

スノーウェア（または重ね着+レインウェア）、スノーブーツ（冬用長靴）、グローブ、帽子

キャンプで使える 歌や歌遊び

丸茂和人

(日本児童野外活動研究所 代表)



日本児童野外活動研究所代表。

子ども時代、父が設立した同団体に参加者として参加し、高校から大学にかけてボランティアリーダーとして関わる。2003年から職員となり、2013年より代表となる。

◆アクティビティ紹介

皆さんは普段のキャンプでどんな歌を歌っていますか？私の団体では、私の師匠であるじんぺいさんの歌を中心に子ども達と様々な歌を歌っていて、夏はもちろん冬の企画でも年中常に歌っています。

私の知っている歌や歌遊びを中心に、その楽しみ方や生かし方を紹介していきます。一緒に歌ったり踊ったりして楽しむ講習なので、楽器の持ち込みもOKです。

また、それぞれの団体が歌っている歌があれば是非共有しましょう。そして、たくさんの歌を一緒に口遊(くちずさ)みましょう！



◆追加費用 なし

◆個人装備 楽器の持ち込みOK！

雨プロでも活躍！ 竹クラフト

白井健

(NPO 法人千葉自然学校)



NPO 法人千葉自然学校で活動し5年目。普段は君津亀山少年自然の家という県立の青少年教育施設で活動しています。若い人がもっと自然体験活動に興味を持ってもらえるような場を、どんどん作っていきたいと思います！

◆アクティビティ紹介

日本の里山にありふれている竹。今日では管理しきれず、田畑が荒れてしまう要因ともなっています。

しかし、加工し活用すれば資源ともなります。

今回はこの竹を活用したおもしろクラフトを体験してもらいます。アヒルの鳴き声「ダックコール」カエルの鳴き声「ビュンビュンガエル」。音が出るクラフトは、場が和むこと間違いなし！キャンプの雨プロでも活躍する竹クラフトを作りましょう！

◆追加費用 材料費 200 円

◆個人装備 軍手



寒い冬には雪を使ってアイスを作ろう

砂山 真一

(ポジティブアースネイチャーズスクール代表理事)

関西で子ども向けの自然体験活動の企画運営をおこなっている。



酒井俊彦

(青少年野外活動総合センター友愛の丘)

京都府城陽市にある友愛の丘にてキャンプ場の運営管理や、子ども向けの自然体験活動の運営を行っている。



◆アクティビティ紹介

よく実験教室などで塩と氷を使って手作りアイスを作りますが、今回は雪を使ってころころアイスを作しましょう！雪の上では寒いので、みんなでボール状にセットしたアイスの元をころころ転がしー汗かいてからおいしい手作りアイスをいただきます！

◆追加費用 材料費 100 円

◆個人装備

スノーウェア (または重ね着+レインウェア)、スノーブーツ (冬用長靴)、グローブ、帽子

